

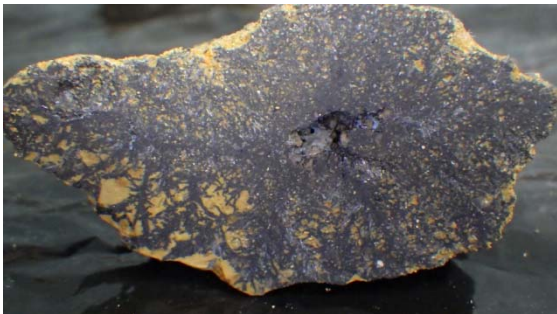
こうぶつ え の ぐ 鉱物絵の具でかいてみよう

きしわだ^{しぜんとも}自然友の会、きしわだ^{しぜんしりょうかん}自然資料館

1. 鉱物で絵の具がつかれるよ

こうぶつ こま こな^ま 鉱物の細かい粉とノリを混ぜると絵の具^{えのぐ}ができます。これは岩絵の具^{いわえのぐ}といって、日本^{にほん}や中国^{ちゅうごく}で昔^{むかし}から使^{つか}われてきました。さあ、あなたも自分^{じぶん}だけの絵の具^{えのぐ}をつくって自由^{じゆう}に文字^{もじ}や絵^えをかいてみましょう。

2. 岸和田産ランテッコウ（藍鉄鉱、ビビアナイト）



絵の具^{えのぐ}になる鉱物^{こうぶつ}は何種類^{なんしゆるい}もありますが、ここでは藍鉄^{らんてっこう}をつかいます。鉄^{てつ}を含^{ふく}んだ藍色^{あいろ}の鉱物^{こうぶつ}です。つい最近^{さいきん}、岸和田市^{きしわだし}の丘陵地^{きゅうりょうち}の地層^{ちそう}からたくさん発見^{はっけん}されました。見つかったのは細かい砂^みの層^{こま}の中^{すな}からで、今^{いま}から300万年^{まんねん}くらい前^{まえ}にできたと考^{かんが}えられています。

↑ 岸和田産^{きしわださん}藍鉄^{らんてっこう}ノジュール^{だんめん}の断面^{だんめん} ↑

3. 鉱物絵の具のつくりかた : とても簡単です。時間もかかりませんよ。

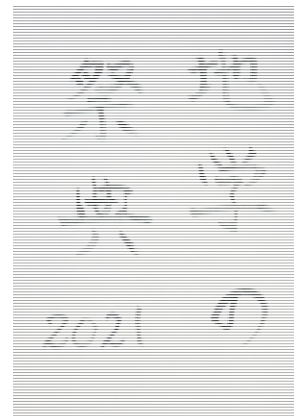
- ① 鉱物^{こうぶつ}を砕^{くだ}く → 絵の具^{えのぐ}のもとになる鉱物^{こうぶつ}をハンマーで叩^{たた}いて砕^{くだ}きます。
- ② 搗^{すり}り潰^{つぶ}す → 砕^{くだ}いた鉱物^{こうぶつ}を乳鉢^{にゅうばち}ですりつぶします。粒^{つぶ}がなくなるまで細^こかくします。
- ③ ノリと混ぜる → すりつぶした粉^{こな}を専用^{せんよう}のノリ（溶^とかした膠^{にかわ}）とよく混ぜます。
- ④ 水^{みず}で薄^{うす}める → 水^{みず}を足^たして使^{つか}いやすい濃^こさにします。
- ⑤ 筆^{ふで}でかく → 絵^えでも文字^{もじ}でも、好^すきなものをかきましょう。



にゅうばち
乳鉢ですりつぶす



にかわ
膠と混ぜる



ふで
筆で書いてみました